

錦織地域振興会 だより

錦織公民館

【第83号】

〔発行〕平成31年4月1日

〔発行所〕登米市錦織公民館

〔電話兼FAX〕0220-53-3003

〔メールアドレス〕

nishikiori_kouminnkan@yahoo.co.jp

「デマンド型乗合タクシー」導入を希望 / 運営主体は「錦織地域振興会」

〔平成32年4月からスタート〕 / 〔3月26日の役員会で意思表示〕

交通手段を持たない高齢者等へのよりきめ細かな地域内交通の確保を図るため、登米市では「デマンド型乗合タクシー」導入の意思表示を希望する地域〔コミュニティ組織〕の回答を3月末日までに提出するよう求めていました。

錦織地域振興会では3月26日〔火〕の夜、役員会で協議をした結果「同タクシーの導入」を希望することになりました。開始は平成32年4月からとなる予定です。同振興会では、市から、各町域内の交通手段となっている住民バス・患者輸送バスは、スクールバスとの併用での運行であることから、運行便数や運行時刻に制約がある他、路線も限定になるため、利便性

が高いとは言えない状況から、市内全部のコミュニティ組織に説明をし、同タクシーの導入を希望する地域からの回答を求めていました。

同振興会では1月中旬に役員会で「同タクシーの導入」についての概要等を説明し、地区内の9自治会に説明会に出向き、今回の役員会での協議となりました。〔※全説明会への出席者は146名でした〕※デマンド型乗合タクシーとは、定員11名未満のワゴン車やセダン型の車両により、乗客から事前に予約を受けて、自宅や自宅近くのバス停などから乗車し、不特定多数の人が乗り合いにより目的地まで移動する運行形態。移動エリアは最寄りの医療機関やスーパーなどでの買い物等の利用も可能です。利用者は1人片道300円程度の負担を予定。運営主体は「錦織地域振興会」で運行時間は午前8時から午後4時まで予定。休日・祝日は運行しないことになっています。

今後は、導入に関して市の基本的な提案に基づき、運行計画等の作成や地域住民への周知〔役員会等含〕等の協議を積み重ねながら、平成32年度からの「実証運行」に向けて取り組みます。



3月26日の役員会の様子〔音楽室〕

錦織防災講演会「みんなのための避難所作り」/3月2日開催

地震や洪水など、様々な災害に遭遇した時、私たちの地域ではどのような活動・行動が大切か！

また、錦織公民館は市の避難場所に指定されている関係から、広域的に避難されてきた場合、地域全体でどのように取り組むべきか。併せて東日本大震災の際、女性や災害弱者と言われる方々の視点による支援の必要性を参加者で考えよう！を目的に3月2日〔土〕午前10時から多目的ホールで開催。主催は登米市と錦織地域振興会、錦

織公民館。参加した55名は9グループに分かれ、ワークショップ形式で講演を聴講後、グループで「あなたは避難所の運営委員。参加者で運営委員会を組織。避難所で起こる問題にどう対応するかを話し合う」等、避難所の類似体験を話し合いましたが、参加者から「とても良かった」と大好評。また社会福祉協議会東和支所より非常食のプレゼントや防災グッズの段ボールベットや簡易トイレの展示を提供されました。



「錦織防災講演会」の「ワークショップ形式」の会場の様子(多目的ホール)



▲講師
牛井 潤 展子 氏
〔公有〕せんだい
男女共同参画在団
管理事業課管理事
業係長

私達の錦織

平成31年4月号/第83号

錦織公民館・錦織地域振興会



「錦織振興会・錦織公民館」のホームページは「私達の錦織」で検索公民館・振興会の各種の催し等の内容を掲載紹介しています。気軽に検索を。

大いに沸いた／錦織長生大学閉講式

「楽しい唄と踊りで、元気100倍」をテーマにした「錦織長生大学第6回学習会並びに閉講式」が2月26日〔火〕午前10時から公民館「軽運動道場」で開催。豊里町のボランティア団体「喜楽楽会」12名による唄と踊りの演目が披露され、参加した概ね60歳以上の方々65名は大喜びで大いに盛り上がり、大好評でした。この後、閉講式が行われ、皆勤賞や10年目・15年目等の方56名に寿証書が授与されました。長生大学は年6回の学習会を開催。誰でも受講は可能です。



喜楽楽会〔豊里町〕による唄と踊りの披露等

楽しく和やかに／嵯峨立女性講座

地域の方を講師に2月28日〔木〕「嵯峨立女性講座」を旧嵯峨立小学校で開催。午前中は自宅から持参したみそ汁を塩分計で図りながら減塩に関する「調理実習」を行いました。

午後は「手芸講座」で折り紙の人形づくりを和室で行い、可愛い作品に皆満足の様子でした。同女性講座は毎年、嵯峨立地区コミュニティ推進協議会と錦織公民館の共催。地域の交流も目的とした同講座は、参加者から好評で、今回参加した14名も楽しい様子でした。



和やかに「調理実習」／旧嵯峨立小

登米市立錦織小学校の卒業式が3月16日〔土〕に小学校体育館で挙行され、小学校で培った頼もしい児童が巣立ちました。式の中では、小学校6年間の思い出や将来の夢などを大きな声で発表。また、旅立ちのことばでは、保護者や先生等に、これまでの育てていただいたことや小学校生活での感謝等を述べると、出席者からは涙ぐむ姿が多く見受けられました。

頼もしく巣立つ／錦織小卒業式〔3月16日〕



千年希望の丘等／約6km散策

第4回錦織ノルディックウォーキングを3月18日〔月〕、岩沼市・名取市の「千年希望の丘」方面で実施。参加者19名は希望の丘〔高さ117m〕間の園路約6kmを散策し、岩沼市の慰霊碑や希望の丘交流センター、名取市の慰霊碑等を視察しながらのウォーキングを実施しましたが、大震災の恐ろしさや復興状況等を見聞した散策でした。※千年希望の丘は東日本大震災の津波により人が住めなくなった土地を活用した復興を象徴するメモリアル公園で両市に17基設置されています。



岩沼市の交流センター前「千年希望の丘」を背景に